



## 1年が経ちました

施設長 赤荻 佐和

新型コロナウイルス感染症予防の対応が始まって、早1年以上が経過しました。ご入居者の皆様には、直接面会の中止、外出や大勢での行事の自粛等、制約の多い生活にご協力頂いています。

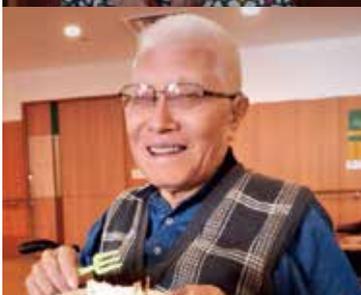
昨年、桜を見ながら「来年こそは皆でお花見に」と思っていたのですが、今年も難しいのでしょうか。施設内の感染予防対策として、3密回避、マスク着用、手洗い、消毒、職員の健康管理等基本的なことの徹底を継続しています。

東京清風園では、今年の2月より中国からの技能実習生2名の受け入れを行っています。技能実習制度は、わが国で培われた技能、技術、知識の開発途上地域等への移転を図り、経済発展を担う「人づくり」に寄与する国際協力で、3年の実習を行います。若い彼女たちがここで学ぶことが自国の高齢者福祉の貢献につながることは、私たちにとって大きな誇りです。外国人にも伝わりやすい「やさしい日本語」、簡単なことばで、文章は短く、ゆっくりと、です・ますで話すこと。慣れないとこれがかかなり難しいのです。頭で考えていると言葉が出ずに「えーと」ばかりになります。世界中で新型コロナウイルス感染が見られている中、異国で学ぶ彼女たちのキラキラした表情に日々励まされています。





**新型コロナウイルス感染症の  
1日も早い収束を願っています**



# 技能実習生の 受け入れが始まりました

## 技能実習制度とは

1993年に導入され、「技術実習」や「研修」の在留資格で日本に在留する外国人が、報酬を伴う技能実習あるいは研修を行う制度です。



段娜 (ダンナ) さん



段娜 (ダンナ) です。

日本に来ようと思ったのは、難しいけれど日本語が大好きだからです。来日し、街が綺麗!と思いました。職場の印象は、日本人は真面目(面白い職員さんもいます)、無駄なお喋りをしないで礼儀正しく仕事をしていて驚きました。朝・昼・晩の挨拶をしっかりすることも中国ではないことです。リフトなど福祉用具は中国の高齢者施設にはまだないので勉強したいです。

私はアウトドア派ではないので普段は絵を描いて過ごしています。誰かにモデルになってもらいたいけれど、時間がかかるから難しいですね。家ではよく鍋を作って食べています。

この仕事をしようと思ったきっかけは母。病院で看護師の仕事をしているので、経験を積み、実習が終わったら母の病院で介護の仕事をしたいと思います。

目標は日本語が書けるようになること。日本語は長くて難しい!まだ良くわからないことも多いので、短めの単語で話をしてくださるとありがたいです。N1(日本語能力試験1級)を目指して頑張ります!

技能実習指導員 清和介護主任

ダンナさんは物覚えが早く、仕事が丁寧なので感心してしまいます!



楊蓉 (ヨウヨウ) さん



楊蓉 (ヨウヨウ) です。

子供の頃、お医者さんと看護師さんが出てくるテレビドラマに憧れ、この仕事をしようと思いました。中国もどんどんお年寄りが増えているので、日本の技術を学び、高齢者介護に尽力したい!たくさんお金を稼いで、家族の負担を軽減したいとも思っています。

実際に仕事をやってみて、先輩は優しいし、すぐに慣れることができました。ここでの仕事は楽しいです。

日本の印象は、道路が綺麗。中国では1週間で靴が汚れるけれど、日本では1カ月しても綺麗なまま!たくさんの自動販売機にいろいろな飲み物が入っていて驚きました。今は新型コロナウイルスでどこにも行けませんが、帰国するまでに富士山とディズニーランドには行ってみたいです。桜の花も見たい!帰国するまでにN1(日本語能力試験1級)に受かるよう勉強します!

技能実習指導員 小松介護員

ヨウヨウさんにお問い合わせをされると、何でも「いいよ」と引き受けてくれるので癒されます。ご家族を大切に思う心が素敵です。





# 永年勤続者紹介

## 20年勤務

### 中川 真梨子さん

(グループホーム)



太平町の小さな東京清風園に就職し、早20年。一番初めにした仕事はお茶を淹れることでした。緊張しながらお茶を淹れていたら「そんな薄いお茶じゃまずいよ」と、入居者の〇様に指導していただいたのが懐かしい思い出です。

—昨年長年勤めた従来型特養からグループホームへ異動し、また新人になりました。大きく環境も変わり、異動当初は戸惑うことが多く、毎日悩みながら業務していました。それと同時に新しい発見や学ぶことも多く、まだまだ知らないことが沢山ある、と驚く毎日でもありました。

今はグループホームでの仕事にも慣れ、入居者の皆さんとテレビを観ながら他愛のない話をするを楽しんでいます。まだまだ勉強する毎日です。日々精進し、これからも成長していきたいと思っています！

## 15年勤務

小幡 奈央美 さん (デイサービス)

## 10年勤務

池島 佳美 さん (特養)  
上野 舞 さん (ショートステイ)  
水島 理恵 さん (特養)  
中野 佐衣子 さん (特養)

## 5年勤務

中里 真由美 さん (デイサービス)  
阿部 愛里 さん (特養)  
勝亦 創 さん (特養)  
成田 笑冬 さん (特養)  
会田 志津子 さん (特養)  
森山 敏子 さん (特養)  
山形 礼子 さん (グループホーム)  
鈴木 たか子 さん (特養)  
遠藤 静 さん (ケアハウス)  
福崎 もと子 さん (特養)

## 20年勤務

### 難波 和子さん

(グループホーム)



面接の日、「介護をやるなら色々な時間帯を知ったほうがよいのよ」と、特養で非常勤として早番から遅番を、その後常勤になってからは夜勤を、とご利用者と様々な生活時間を共に過ごさせていただき、あらためて21年前のことが思い出されます。

初心の気持ちを忘れずに、ご利用者とご家族が安心してくださるよう、これからも努めてまいります。

# おめでとうございます!!

